

附属平野グロッサリー 【数学科】

教科	分野	用語	考	確	発	定義
数	全	表現する	○	○	○	自分の考えを、図や表を用いて他者に向けて伝える。
数	全	考察する	○		○	課題解決に向けて取り組む。
数	全	知る	○	○		情報を理解し捉える。
数	全	証明する	○	○	○	式や条件を用い、課題に対してその事柄が正しいと明らかにする。
数	全	説明する	○	○	○	図や式などを用いて、より矛盾無く、論理的に他者に向けて伝える。
数	全	見通しを持つ	○			解を得るために、どのような過程を辿れば良いか考える。
数	全	予想する	○			求める解の値について見当をつける。
数	全	活用する	○	○	○	既習事項を活かして課題に取り組む。
数	全	気づく	○	○		解を導くために重要となる点について改めて知り得る。
数	数と式	計算する	○	○		加減乗除などの演算で、求める値を出す。
数	数と式	文字に置き換える	○			未知な数を文字に代用する。
数	数と式	立式する	○	○		問題文から情報を整理して、式に書き改める。
数	図形	作図する	○	○	○	コンパスと定規を用いて、指定された条件に合う図を描く。
数	図形	求積する	○	○		与えられた情報から体積や面積を求める。
数	図形	計測する		○		定規を用いて実際の長さを計る。
数	図形	切断する	○	○		三次元の空間にある図形を面で分割する。
数	図形	移動する		○		図形の形を変えないまま回転させたり、位置を変えたり、反転させたりする。
数	図形	組み立てる	○		○	二次元の平面にある図形を折ったりすることで、三次元の空間に図形を作り出す。
数	関数	表・式・グラフに表す	○	○	○	二変量が一対一対応した数量関係を表・式・グラフにまとめる。
数	関数	表・式・グラフの相互関係を考察する	○	○		表・式・グラフに表されている事柄の理屈が、どのように作用し合っているのかを考える。
数	関数	変数を捉える	○			変化している数量を見つける。
数	関数	関数関係を見出す	○			一対一対応した二変量の間にある関係の特徴を見つける。
数	データの活用	分析する	○			資料の特徴を読み取る。
数	データの活用	集計する		○	○	資料を整理し、表にまとめなおす。
数	データの活用	標本を取り出す			○	母集団から一部分を抽出する。
数	データの活用	整理する	○	○	○	着眼点に合わせて、資料を並べ替えたり合計したりする。